

王寺町総合戦略 効果検証の評価・意見

基本目標	基本的方向	具体的施策	重要評価指標(KPI) 指標名	評価(人)				コメント
				A	B	C	D	
住んで満足	(1) 健やかにくらす地域づくり	①健康寿命奈良県一を達成するための生活習慣の普及	<ul style="list-style-type: none"> 1日30分以上の運動・スポーツを週2回以上1年以上継続して実施している人の割合 シルバーウォーク参加者数 ウォーキング実践教室参加者数 てくてく健康チェックデー参加者数 ファミリーウォーク参加者数 喫煙率(20~60歳) 特定健診の受診率 特定保健指導終了率 がん検診の受診率(胃・肺・大腸・子宮・乳) いきいき健康サロン(出前講座・健康チェック)参加者数 	2	2	2	0	<ul style="list-style-type: none"> 地域ごとに情報交換の場を増やし、意識の高揚をはかって頂きたい。 住民の認知不足であるイベントもあり、広報パブリシティが必要である。 特定健診の受診率は、かかりつけ病院の存在に左右されるところがある。 ウォーキングイベントなどについては子どもが参加することも多く、若い世代での認知度は高いと思うが、その他のウォーキング教室などについては若い世代も含め、認知度が低いのではないかと。 各種イベントについてはPRが重要であり、達成率に大きく影響するため、達成率の低い事業におけるPR強化を期待する。
		②地域福祉の充実	<ul style="list-style-type: none"> サロンの開催箇所数 サロンの参加者数 	2	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 地域支援員制度を活用し、地域へ取組の成功例を具体的に報告することにより、更なる地域福祉の充実をはかって頂きたい。 サロンについて、ターゲットや住民が関心のあるテーマの抽出を含め、サロンとは何か、サロンのあり方等検討が必要である。 サロンなどボランティアの方がメインで運営されるものを増やすことは難しいのではないかと。 サロン運営が長く継続されるためには、ボランティアの方に長く続けて頂く対策が必要である。 目標達成に向けた工夫がされており、実績にもつながっている。
		③高齢者支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> 特別養護老人ホームの誘致数 特別養護老人ホーム入所待機者数 介護サービス利用者で居宅介護サービスを受ける割合 65歳以上(第1号被保険者)の要支援・要介護認定者の割合 認知機能の低下(疑)がある人の割合 町民向け認知症講座の受講者数 認知症・介護予防出前講座の受講者数 交通機関を利用して一人で外出できる人の割合 シルバーウォーク参加者数(再掲) 	0	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 長期的に達成状況や支援のための器づくりなど見ていかなければならない。 特養施設誘致というハードルの高い施策が実現されたため、高評価であるが、真の評価は次年度以降の取組次第であり、認知症講座の開催などソフト面の強化を期待する。
(2) 暮らしやすいまちづくり	①地域性を活かした、にぎわいのある住み良いまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> 畠田駅前広場の整備率 路面性状調査結果に基づく町道の維持補修率(補修済み道路延長率) 主要幹線道路(町道)の道路照明のLED化率 定住促進事業(3世代ファミリー定住支援)の利用による世帯数 定住促進事業(U-40定住チャレンジ支援)の利用による世帯数 空き家(空き家バンク)の利用件数 	1	3	2	0	<ul style="list-style-type: none"> 空き家バンクについては形式的に開設しても定住促進にはつながらない。 空き家居住時に必要となるリフォームについて、信頼できる業者や保証制度の紹介も必要である。 	
		<ul style="list-style-type: none"> 自主防災組織の訓練実施団体数(全自治会数52団体) 防災士資格者数 個別計画作成サポート団体数(全自治会数52団体) 安全安心メール登録者数 救命講習会の受講者数 	1	5	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 達成率について、数字上は高い評価ができる。 自治連合会の地区集会(6地区)において行政と地域との意見交換、情報交換が必要である。 災害に強いまちづくりは力を入れて取り組んで頂きたい。 個別計画作成サポート団体数、救命講習会受講者数への注力が必要である。 	
		<ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギー利用設備の設置箇所数(町施設) 電気自動車の導入台数 電気自動車の充電器設置箇所数 	3	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 全国の電気自動車の普及率を注視しつつ、費用対効果を見極めた事業執行が必要である。 	
(3) 安全・安心のまちづくり	①災害に強い地域づくり・強靱なまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> 刑法犯認知件数 交通事故死亡者数 防犯カメラの設置台数 	2	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 交通事故や青少年犯罪ゼロのまちづくりは力を入れて取り組んで頂きたい。 運転免許自主返納の更なる推進のため、町内返納者数の把握をして頂きたい。 	
		<ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギー利用設備の設置箇所数(町施設) 電気自動車の導入台数 電気自動車の充電器設置箇所数 	3	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 全国的電気自動車の普及率を注視しつつ、費用対効果を見極めた事業執行が必要である。 	
		<ul style="list-style-type: none"> 地域子育て支援拠点(すくすく広場)の利用者数 病児保育の開設数(西和医療センター) 乳幼児検診の受診率(1歳6か月児・3歳6か月児検診) 健全な発育発達の推進率(良い生活リズムを持つ1歳6か月児の割合) 父親が育児に協力的である割合(1歳6か月児) 育児不安の解消率(育児不安を持つ3歳6か月児保護者の割合) 預かり保育(町立幼稚園)満足度 定住促進事業(3世代ファミリー定住支援)の利用による世帯数(再掲) 定住促進事業(U-40定住チャレンジ支援)の利用による世帯数(再掲) 	3	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 病児保育について、町内の医院や保育所への設置も検討して頂きたい。 すくすく広場など親子が集える子育て広場が増えることは利用する側にとっては良いことであるが、町内で3箇所になると、1箇所あたりの参加者数はどのくらいあるのか、また運営するボランティアは足りるのか疑問である。 急な場合でも預かり保育の利用ができれば満足度の向上につながるのではないかと。 病児保育について、7町連携の強化で早期実現を期待する。また、周辺市町村における民間事業者との暫定的な連携も検討して頂きたい。 	
(4) 結婚から妊娠・出産、子育てまで切れ目のない支援	①結婚・子育てをみんなで支える社会づくり	<ul style="list-style-type: none"> 25~44歳女性の就業率 女性のための就職セミナーの参加者数 女性のための企業合同説明会の参加者数 	3	2	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 女性の就業率が高まれば結婚子育てに向き合う時期が遅くなることも考えられる。 女性の就労だけでなく、起業数も増加させることができればベストであり、商工会や町内金融機関との連携強化に期待する。 	
		<ul style="list-style-type: none"> 教科の内容がよく分かる子どもの割合 学校に行くのが楽しいと思う子どもの割合 不登校児童生徒数 今住んでいる地域の行事に参加している子どもの割合 家や図書館で、普段(月~金)、1日あたり30分以上読書している子どもの割合 寺子屋塾(雪丸サポートスクール)の満足度 「あいさつ+1」運動取組団体の登録数 	0	4	2	0	<ul style="list-style-type: none"> 早期の義務教育学校(小中一貫校)設立を望む。 積極的な地域行事やスポーツ企画等、社会性の高い人づくりは重要なテーマであり、雪丸をさらに活用したイベント開催などにより推進して頂きたい。 小学生の読書率が低いことに関連して、読みたい本のニーズと蔵書のマッチング調査が必要である。 学力関係については学校の先生の取組によるところが大きく、どの先生が担当となっても同じように対応できる仕組みが必要である。 図書館の利用数は大きく増加し、本を読む習慣についても以前より増加していると感じる。 地域行事への参加のためには、地域に参加できる行事をさらに充実させる必要がある。 読書する子供を増やすことは難しい取組であると思う。 実績値を調べる調査の信頼度や安定性に疑問があるため、一時的な実績値のブレはやむを得ないとする。 	
(5) 女性の活躍促進	①女性の就労	<ul style="list-style-type: none"> 25~44歳女性の就業率 女性のための就職セミナーの参加者数 女性のための企業合同説明会の参加者数 	3	2	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 女性の就業率が高まれば結婚子育てに向き合う時期が遅くなることも考えられる。 女性の就労だけでなく、起業数も増加させることができればベストであり、商工会や町内金融機関との連携強化に期待する。 	
(6) 学びの支援	①家庭・地域・学校が協働して、子どもを自立した国際人に育てていくための取組の推進	<ul style="list-style-type: none"> 教科の内容がよく分かる子どもの割合 学校に行くのが楽しいと思う子どもの割合 不登校児童生徒数 今住んでいる地域の行事に参加している子どもの割合 家や図書館で、普段(月~金)、1日あたり30分以上読書している子どもの割合 寺子屋塾(雪丸サポートスクール)の満足度 「あいさつ+1」運動取組団体の登録数 	0	4	2	0	<ul style="list-style-type: none"> 早期の義務教育学校(小中一貫校)設立を望む。 積極的な地域行事やスポーツ企画等、社会性の高い人づくりは重要なテーマであり、雪丸をさらに活用したイベント開催などにより推進して頂きたい。 小学生の読書率が低いことに関連して、読みたい本のニーズと蔵書のマッチング調査が必要である。 学力関係については学校の先生の取組によるところが大きく、どの先生が担当となっても同じように対応できる仕組みが必要である。 図書館の利用数は大きく増加し、本を読む習慣についても以前より増加していると感じる。 地域行事への参加のためには、地域に参加できる行事をさらに充実させる必要がある。 読書する子供を増やすことは難しい取組であると思う。 実績値を調べる調査の信頼度や安定性に疑問があるため、一時的な実績値のブレはやむを得ないとする。 	

働いて満足	(1)王寺でのしごと創生	①就業支援・起業支援の推進	・町内事業所の従業者数 ・空き店舗(空き家バンク)を利用したの起業件数	0	4	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会を中心に街並みの雰囲気活性化させる必要がある。 ・小規模事業所の廃業防止や、飲食サービスの集積などの対応策として相談窓口の強化・専門家との連携が仕組みとして必要である。 ・今後も増やせる事業種別や事業所規模を考えていくべきである。 ・全国チェーンではなく、地元企業の起業をシステム化できる第3セクターを目指すべきである。 ・企業の求人に対するサポートも検討して頂きたい。 ・創業促進補助金制度の検討も必要である。
余暇を満足	(1)王寺を基点とした周遊型観光の推進	①王寺で宿泊する周遊型観光を推進	・宿泊施設誘致数 ・特産品の開発支援件数 ・王寺ミルキーウェイ(天の川)来場者数	0	2	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・王寺駅周辺での宿泊施設の有無により、近隣市町との連携を含め、観光客誘致の施策の方向性が変わってくるため、長期で見据える必要がある。 ・旅行などに関連する事業者との提携や、旅行などに関連する事業者から促進策を公募するなど検討してはどうか。 ・ホテル誘致への更なる動きが必要である。 ・ホテル誘致というハードルの高い施策の実現に向け、立地選定や各種規制の緩和、優遇策の導入など柔軟な対応が必要である。
		②外国人観光客の誘致	・関西国際空港からの直通バス新路線開設数 ・外国語ボランティアガイドの養成人数	0	1	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・旅行などに関連する事業者との提携や、旅行などに関連する事業者から促進策を公募するなど検討してはどうか。 ・外国語ボランティアガイドの募集で目標値の40人が達成できるのか疑問である。 ・外国人に訴える観光の中身が必要である。 ・明神山ならどうアピールするかが大切であり、生駒山や葛城山にはない魅力のアピールが必要である。 ・外国語ボランティアガイドの養成とともにITの活用も並行して進めて頂きたい。 ・外国人は歴史や背景等、各スポットと人とのつながりに興味があることを念頭においた対策が必要である。
		③観光資源(文化財)等の整備	・明神山の来訪者数 ・県指定文化財「達磨寺方丈」の修復 ・観光ウォークでのガイド対応人数 ・聖徳太子ゆかりの里周遊バス利用者数	1	4	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・旅行などに関連する事業者との提携や、旅行などに関連する事業者から促進策を公募するなど検討してはどうか。 ・明神山を登る団体は多く見られるようになったが、シルバーの年代の方が多く見受けられるため、ファミリーで登った方が山頂で遊べる所や、犬を連れての方がドッグランを利用し楽しめるなど、楽しみ方を増やしてはどうか。 ・雪丸を前面に押し出していく方向で良いと考える。 ・明神山へのアクセス改善策を検討して頂きたい。 ・明神山と達磨寺をセットで有料としたミニツアーを検討してはどうか。
	(2)文化やスポーツで地域の魅力を向上	①文化芸術への参加、鑑賞の機会拡大	・自主事業開催数・来場者数 ・「音楽のあるまちづくり団体」への加入者数 ・県との連携事業(ムジークフェストなら)への来場者数	0	4	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・泉の広場公民館の完成に期待している。 ・音楽活動も良い取組であるため、推進を期待する。 ・自主事業開催の増加は評価できる。
		②地域で楽しむスポーツ、あこがれ・感動を生むスポーツの推進	・総合型地域倶楽部「王寺やわらぎトラスト」の参加者数 ・町民体育大会への参加自治会数 ・1日30分以上の運動・スポーツを週2回以上1年以上継続して実施している人の割合(再掲)	0	4	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・王寺やわらぎトラストについて、住民への認知度向上に取り組んで頂きたい。 ・町民体育大会の質的改善を行うべきである。

評価の視点 効果を得ることができているか。長期的な効果が見込めるか。事業の進め方、事業内容、実施主体は適切か。